Orange Smile
オレンジスマイル

ささえる。
つながる。

国保連みやざき

vol.6



サンマリンスタジアム（宮崎市）



宮崎県国民健康保険
イメージキャラクター
「オレンジくん」

CONTENTS

01　NEWS&TOPICS
- ●令和８年度特定健診実施率向上対策支援事業に係る研修会を開催
- ●令和８年度レセプト点検確認事務研修会
  レセプト点検のポイントを確認
- ●国民健康保険中央会表彰
  長年の尽力に感謝
- ●令和８年度宮崎県国民健康保険団体連合会職員採用試験を実施

02　情報ひろば

03　国保連行事予定（10 月～12 月）

令和８年度特定健診実施率向上対策支援事業に係る研修会を開催

令和８年９月３日（木）、各市町村の特定健診等実施率向上に資することを目的として、本会及び株式会社キャンサースキャンの共同で研修会を開催しました。

研修会は集合形式にて実施し、14 市町より 21 人が参加しました。

午前の部では「ナッジ理論を活用した健診受診率向上策」と題して、講義が行われました。講義では人間は日常で行っている様々な判断を直感に頼っていること、得よりも損失を避けようとすること、わかりやすいものを正しいと思い込む習性「認知容易性バイアス」があることなどを踏まえ、ナッジを活用し、健診を受診する行動を促すような案内や通知物にしていくための視点について、説明がありました。

また、午後の部では参加者がグループに分かれて、実際に使用している健診案内のチラシなどを使って、グループワークを実施しました。行動（健診の予約）につながる案内物を個別ワークで作成し、それぞれのグループで共有し、最後にグループで出た意見を発表しました。

グループワークでは活発に意見のやり取りが行われ、予定時間を超えるなど、予想以上に盛り上がりました。

研修会後に実施したアンケートでは、満足度において５段階評価の「５」もしくは「４」という高評価を多くの参加者からいただきました。

これからも各市町村の特定健診等実施率向上に資するよう事業に取り組みます。



グループワークの様子

お問い合わせ先　保険者支援課　保険者支援係
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-31-4388
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和８年度レセプト点検確認事務研修会
レセプト点検のポイントを確認

10 月 6 日（火）、宮崎県庁防災庁舎にて、保険者が行うレセプト点検の充実・強化を目的にレセプト点検確認事務研修会を宮崎県との共催で開催し、保険者職員等、67 人が参加しました。

研修会では、県国民健康保険課の立花潤一郎医療給付専門指導員から診療報酬改定の概要、点数表の解釈、給付調整等について説明がありました。

また、本会からは医科・歯科・調剤の診療報酬改定や再審査申出のポイントおよび柔道整復施術療養費やあはき療養費の審査と算定基準、療養費改定に関する説明を行いました。

その他、レセプト点検職員によるグループワークの時間を設け、点検業務を行う上で注力していることや、困っていることなどについて幅広く意見交換を行いました。

今後も県と連携して、保険者が行うレセプト点検の充実・強化の支援に努めてまいります。



グループワークの様子

お問い合わせ先　審査第１課 審査管理係
TEL 0985-25-5504 / FAX 0985-25-5642
E-mail: sskanri@kokuhoren-miyazaki.or.jp

国民健康保険中央会表彰
長年の尽力に感謝

本表彰は、長年にわたり国民健康保険の事業の発展に貢献された方を功績者として国民健康保険中央会が表彰するものです。

本年度の表彰では、宮崎県国民健康保険診療報酬審査委員会より、３名の審査委員、市町村推薦により、国民健康保険運営協議会委員１名が受賞されました。

お問い合わせ先　総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

令和８年度 宮崎県国民健康保険団体連合会職員採用試験を実施

令和８年度の職員採用試験（一般事務）は以下のとおり予定しています。

申込受付期間	**令和８年９月 28 日（月）から 令和８年 10 月 30 日（金）まで**
第１次試験	**令和８年 11 月７日（土）から 令和８年 11 月 20 日（金）まで （テストセンター方式にて実施）**
第２次試験	**令和９年１月中旬**

※詳細な情報は本会ホームページにて公開中です。

お問い合わせ先　総務企画課 総務財政係
TEL 0985-25-5059 / FAX 0985-83-3359
E-mail: soumu@kokuhoren-miyazaki.or.jp

後期高齢者医療広域連合からのおしらせ

●宮崎県後期高齢者医療広域連合議会（令和８年８月）認定・議決事項のお知らせ。

◆令和７年度決算認定

端数処理の関係で決算書（円単位）とは数字が異なります。

（単位：千円）

	歳入	歳出	差引残高
一般会計	227,861	221,659	6,202
後期高齢者医療特別会計	185,285,316	179,022,937	6,262,379
合計	185,513,177	179,244,596	6,268,581

◆令和８年度補正予算（一般会計 第１号、後期高齢者医療特別会計 第１号）議決

（単位：千円）

	補正前	補正額	合計額	伸び率（%）
一般会計	234,414	6,202	240,616	2.6
後期高齢者医療特別会計	180,163,455	6,200,377	186,363,832	3.4
合計	180,397,869	6,206,579	186,604,448	3.4

【特別会計補正予算の主な内容】
・保険給付費等準備基金への積立金（1,713,641 千円）
・国県市町村及び支払基金への償還金（4,486,725 千円）

そのほか、専決処分した事件の報告及び承認、副広域連合長及び監査委員の選任に対する同意、条例改正に係る議決を行っています。
議会の会議結果や会議録については、宮崎県後期高齢者医療広域連合ホームページをご覧ください。https://www.miyazaki-kourei-kouiki.jp/

情報ひろば

こくほ随想
ヤマメ釣り

公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター 理事長
宇都宮 啓

私の夏の恒例行事は北海道でのヤマメ釣り。父は士別市、母は旭川市と北海道出身。私自身は北海道在住歴はないが、父の7人の姉妹弟と、その子の大半は北海道在住。私の本籍も大学時代まで士別市だったことから、「自分は準北海道人だ」と思っている。

20年近く前、叔父が東京の会社を定年退職し、夏の2ヶ月程を北海道で過ごすようになったが、ある時「啓もヤマベ（北海道の方言で「ヤマメ」のこと）釣りをしないか」と誘われた。会社の旭川支店職員の夫（Kさん）が釣り名人で、ほぼ毎日一緒に釣りに行くというので行ってみた。車を降り、長袖の服を着て胴長という長靴とオーバーオールがつながったものを履き、帽子、熊除けの鈴とスプレーを身につけ、竿とビククーラー（魚を入れる携帯用クーラーボックス）を持ち、川に入る直前に爆竹を鳴らして獣を追い払う。自分の背丈程ある雑草をかき分けて川原に向かって進み、急坂は尻を滑らせ川原に下る。川の石はよく滑るので、慎重に足を進める。

最初はなかなか釣れなかったが、コツがつかめて釣れだすと断然面白い。ヤマメは骨が柔らかく、天ぷらやフライはまるごと食べられ、極めて美味。普段は絶対揚げ物などしない妻も、冷凍にして持ち帰ったヤマメだけは喜んで揚げてくれる。ということで、毎年７月初めは旭川に数泊し、叔父達、息子と車で遠乗りしてヤマメ釣りを楽しむようになった。

近年は叔父もKさんも高齢で行けなくなり、危機管理の観点から一人ではなく息子と二人で行っていたが、今年は彼が仕事で行けず、ほぼ初心者の甥と行った。川に入りやすく良く釣れる、比較的交通量がある道路と人家に挟まれた、最も熊が出ないと思われる場所で釣ることにした。釣り始めて１、２時間程、甥が川で転び濡れた服を着替えに車に向かった。しばらくして川に戻って来ると、「おじさん、出ちゃった」という顔が青ざめている。何と、彼のスマホの画面には背を向けて去るヒグマの姿。「土手を上ったら、車の向こうの木に前足を掛けて立ち上がった熊と目が合った。体が凍り付き、しばらく見つめ合ったが、ハッと我に返り、腰の熊よけの鈴を鳴らしたら立ち去った」という話だった。

熊とは約10mの至近距離。Kさんによると、目が合った時に動かなかったのが大正解だったという。最悪なのは大声を出して背を向けて逃げること。「おじさん、大変だ！」などと叫んで私の方に逃げていたら、熊が追って来て私まで餌食になったかもしれない。熊は上流に逃げたというので、まだ川沿いにいる可能性が高い。やむなく帰ることにした。

熊に出くわしていながら無事だったことは奇跡だと言われた。ただ、北海道で農業会社を営む後輩からは、「地元では以前から時々熊の目撃情報があるが特に近年増えてはおらず、むしろエゾシカ激増の方が農業にとって深刻」とのメール。そういえば、一夏の釣行で、最近は必ず鹿を複数回目撃す

る。

先日のニュースで、ハンターの減少、温暖化で冬に子鹿が死ななくなった、林業衰退で生息域が広がった等により長野県の鹿が増えたと言っていたが、北海道も同様か？　人口減等で人間の生息域・活動域が縮小すれば、野生動物の生息域拡大は当然だろう。

そのような自然界との最前線で生活を営む方の大半は国保加入者だと思うが、そもそも医療提供体制を確保しなければ保険は意味がない。厚労省では「85歳以上の高齢者の増加や人口減少が更に進む２０４０年とその先を見据え、全ての地域・全ての世代の患者が、適切に医療・介護を受けながら生活し、必要に応じて入院して、日常生活に戻ることができるような医療提供体制の構築に向け取組を進めるため」、今年3月に「新たな地域医療構想に関するとりまとめ」を発表した。

実はこの8月の異動でその担当課長となったのは士別市出身の医系技官であり、私は今後の地域医療構想に期待している。

（記事提供　社会保険出版社）

著者プロフィール



宇都宮 啓

（うつのみや おさむ）

公益財団法人 日本建築衛生管理教育センター 理事長

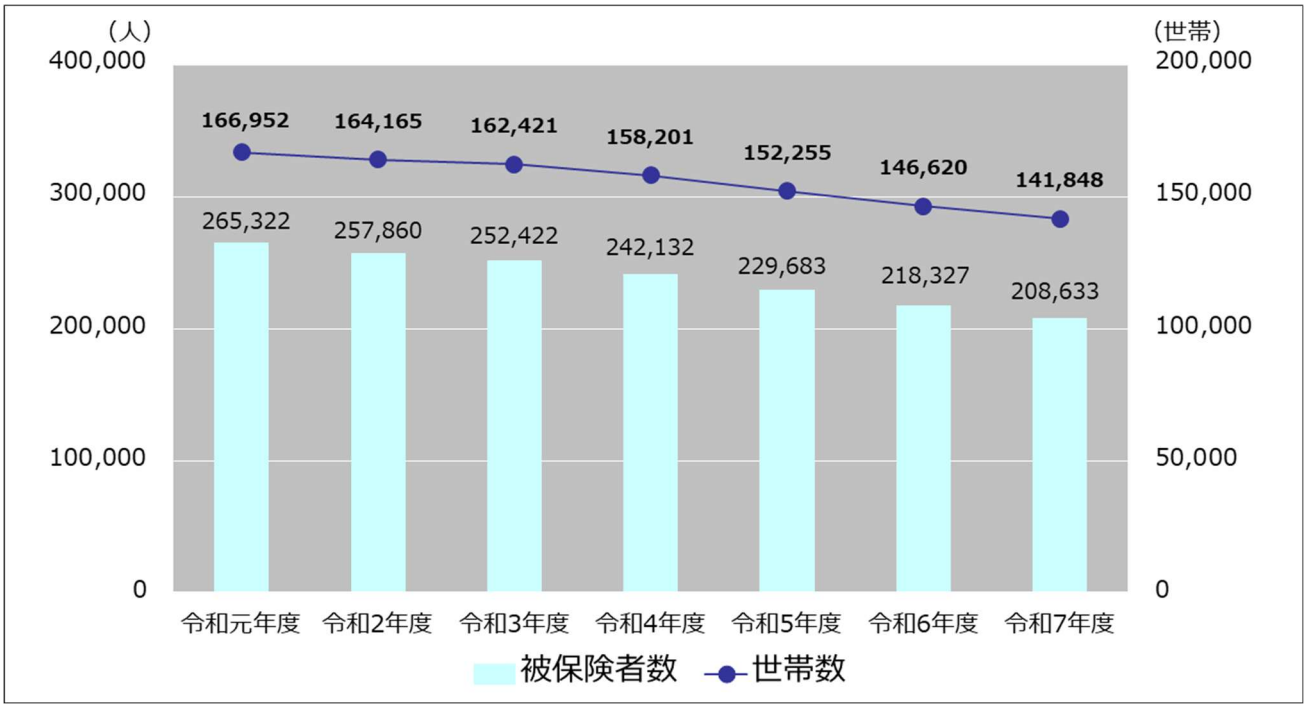
昭和61年4月　厚生省大臣官房統計情報部衛生統計課
昭和63年4月　岩手県環境保健部保健予防課(岩手県高次救急センターにて臨床研修)
平成元年4月　岩手県　久慈保健所
この間、厚生省、環境庁、世界保健機関（WHO）の各部署を歴任するとともに米国に留学2001年1月　内閣官房行政改革推進事務局特殊法人等改革推進室企画官
平成11年8月　厚生省保健医療局地域保健・健康増進栄養課長補佐
平成13年1月　厚生労働省健康局総務課長補佐
平成13年7月　厚生労働省大臣官房厚生科学課主任科学技術調整官
平成14年8月　岡山県保健福祉部長
平成16年7月　厚生労働省医政局医事課医師臨床研修推進室長
平成18年9月　厚生労働省医政局研究開発振興課医療機器・情報室長
平成19年4月　厚生労働省大臣官房総務課企画官（保険局併任）
平成21年9月　厚生労働省老健局老人保健課長
平成24年9月　厚生労働省保険局医療課長
平成26年7月　国立研究開発法人国立国際医療研究センター企画戦略局長・国際医療協力局長
平成28年6月　厚生労働省成田空港検疫所長
平成29年7月　厚生労働省大臣官房生活衛生・食品安全審議官
平成30年7月　厚生労働省健康局長
平成31年7月　厚生労働省 退官

データコーナー

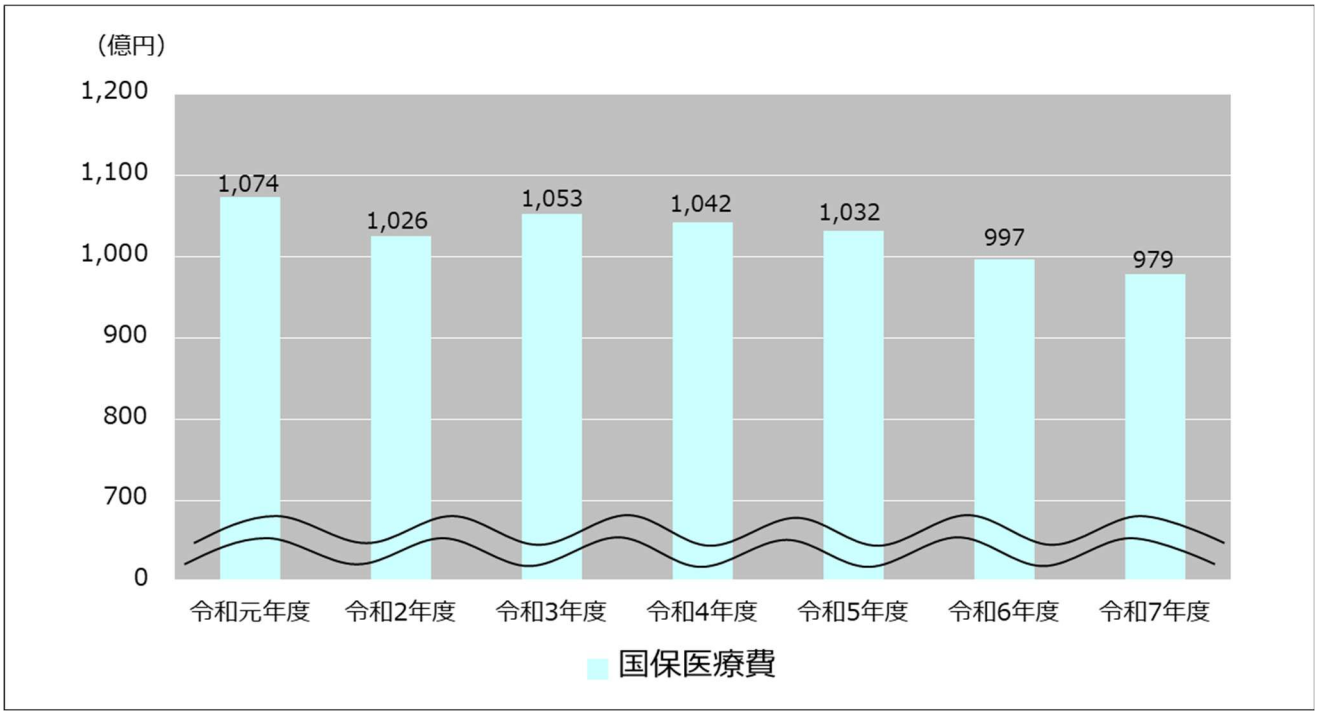
こくほデータ

（注）数値は、国保事業年報より

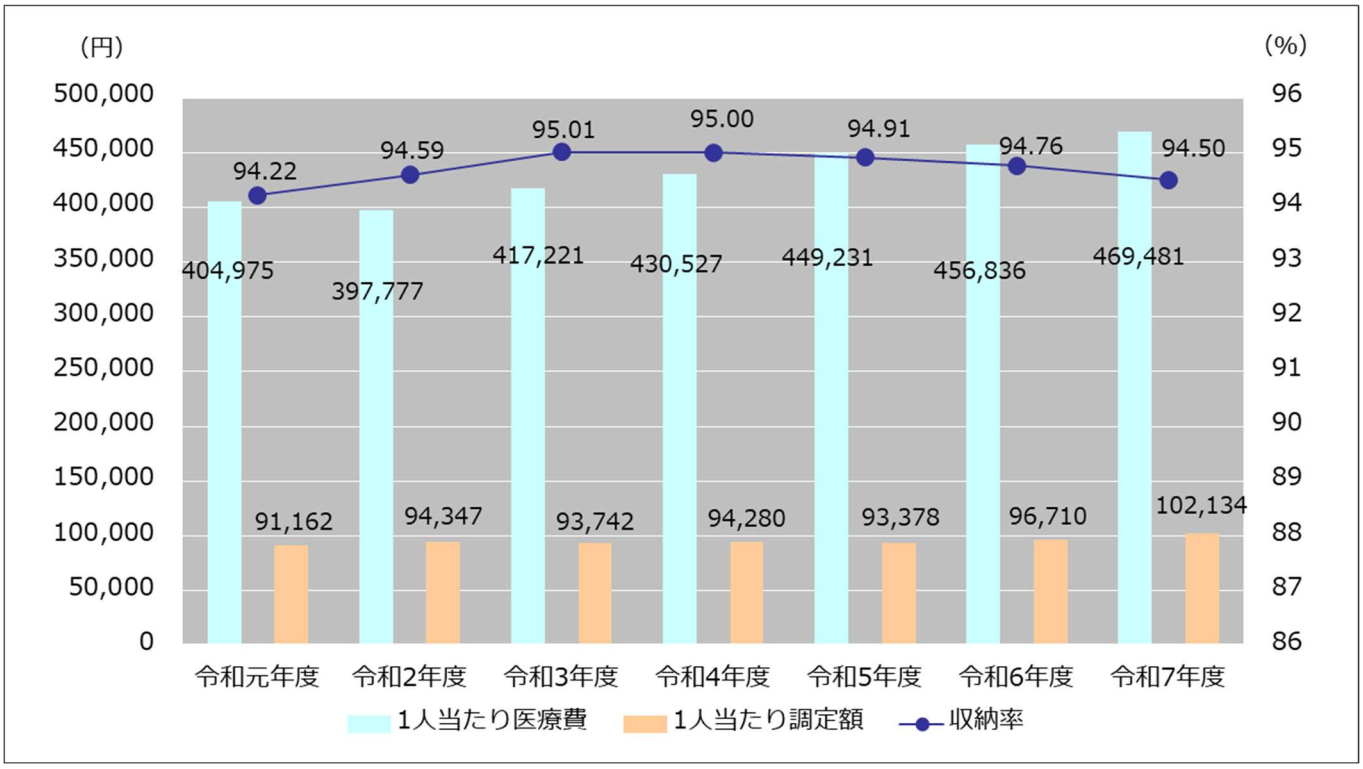
●年間平均被保険者数および世帯数（市町村分）



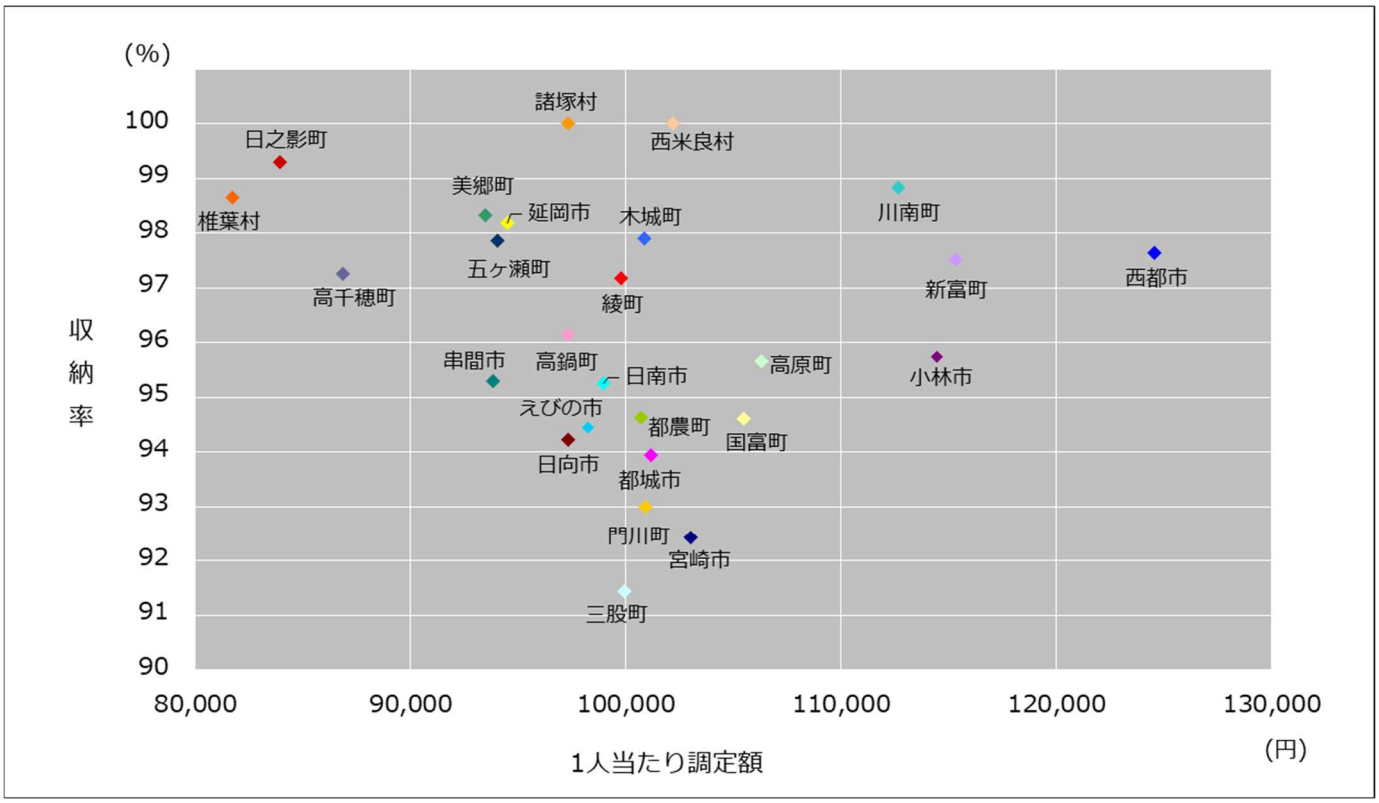
●国保医療費の推移（市町村分）



●1 人当たり医療費・調定額および現年度分収納率状況（市町村分）



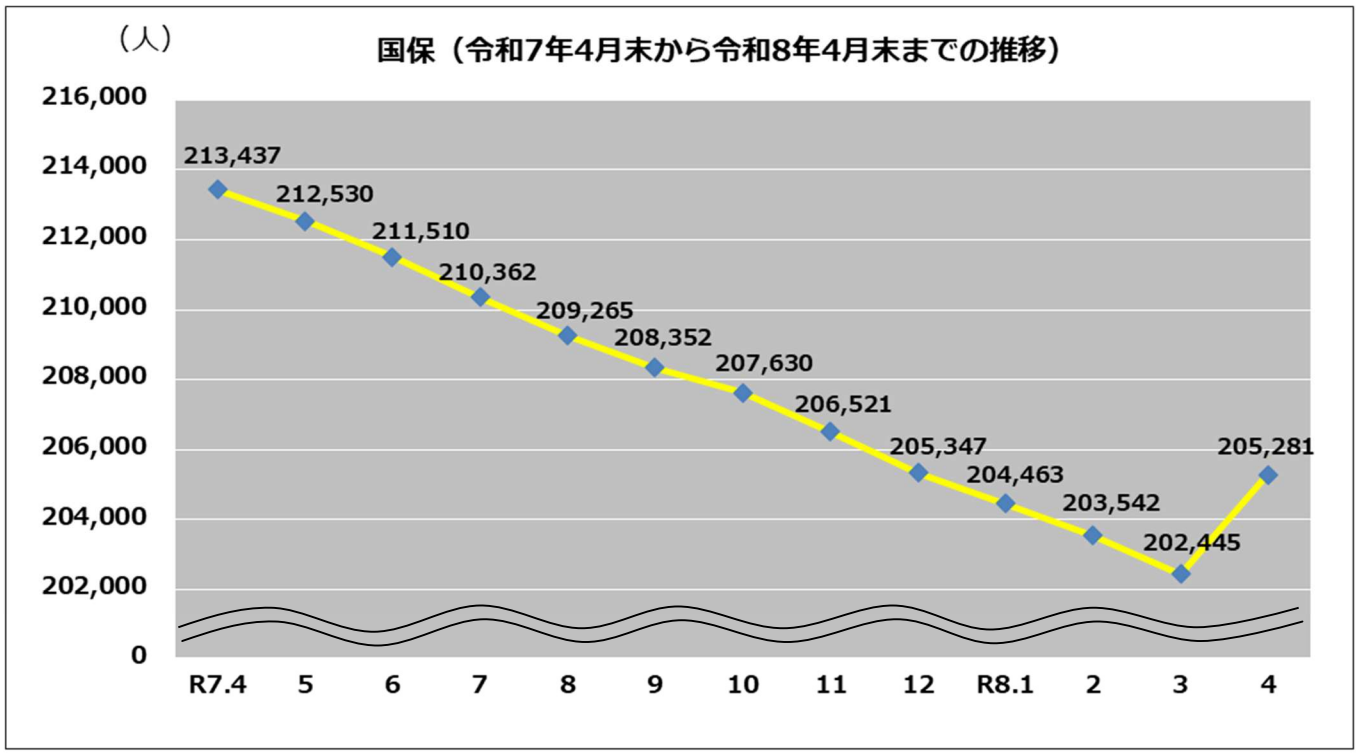
●令和 7 年度　市町村別保険税 1 人当たり調定額と現年度分収納率状況

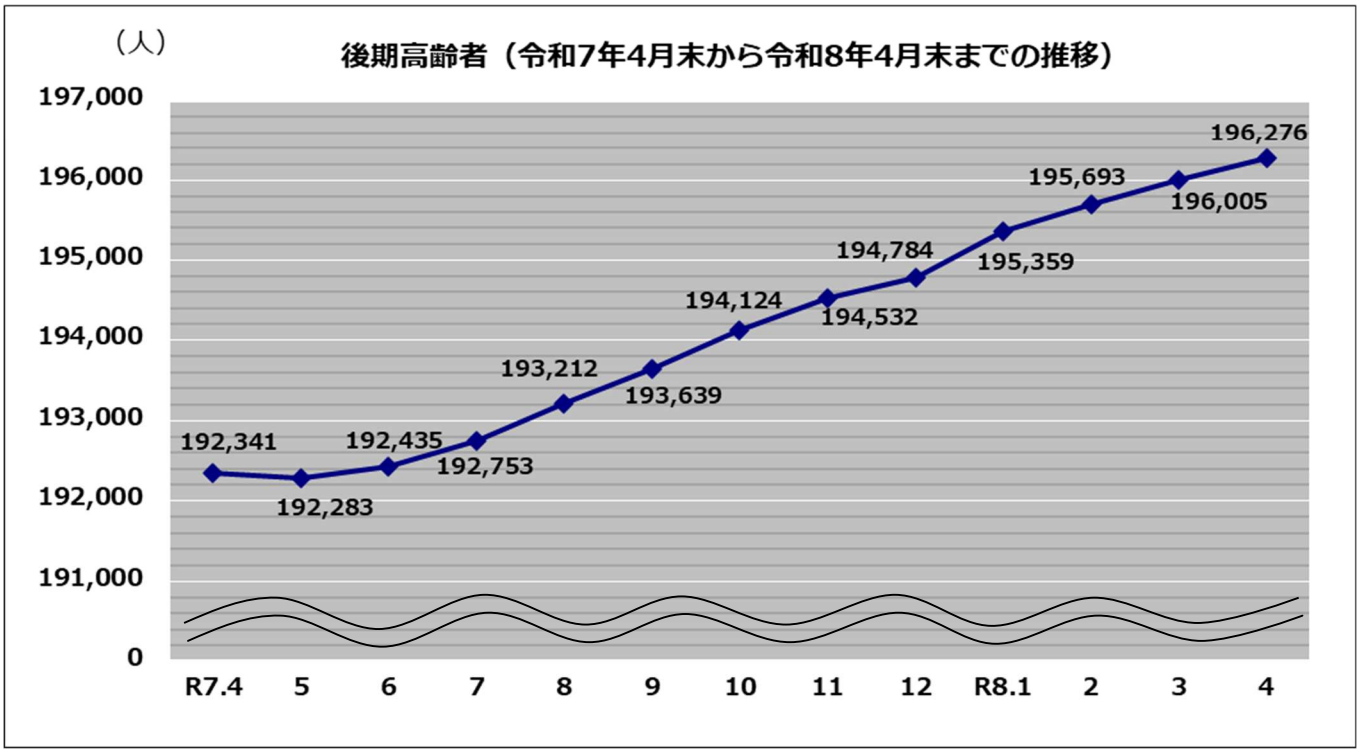


情報ひろば

医療費データ

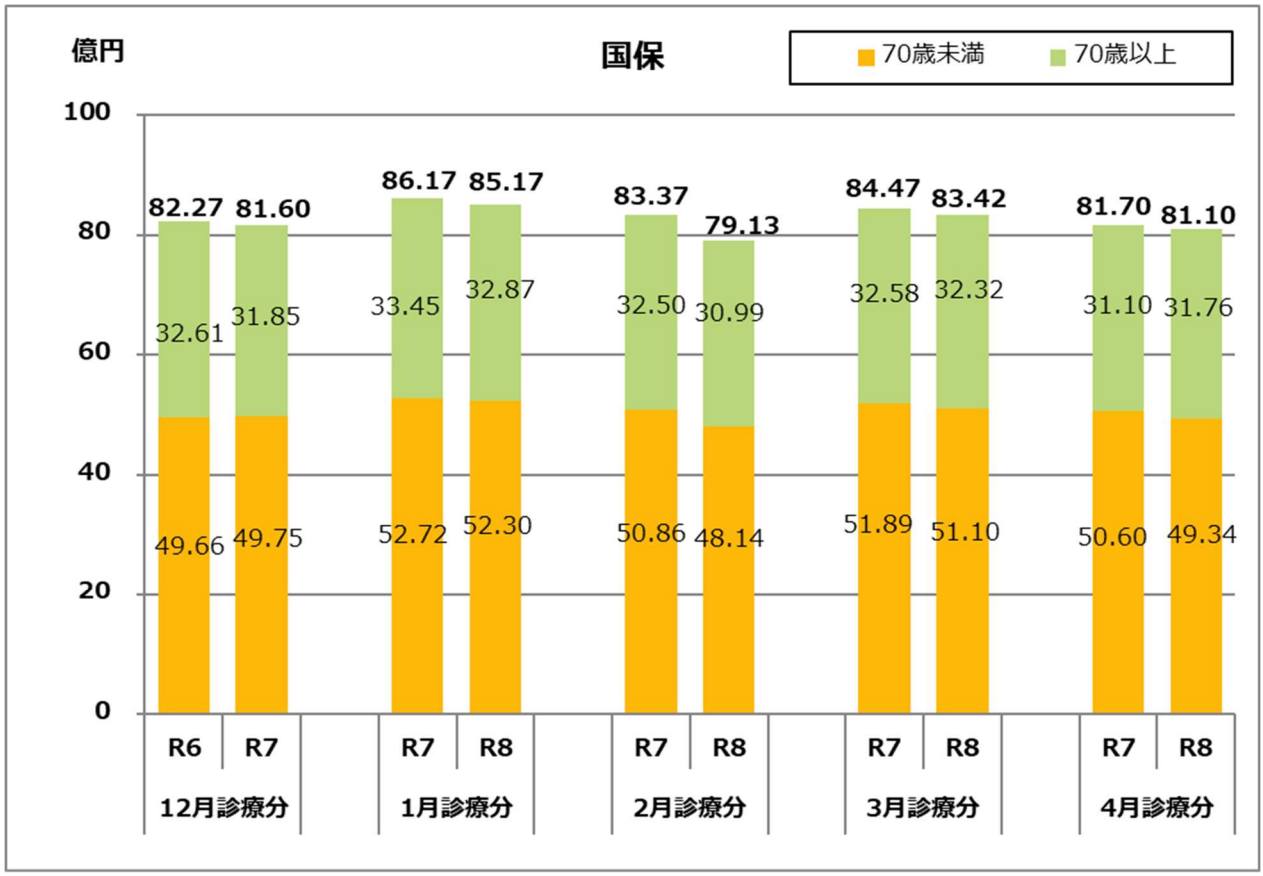
●被保険者の推移

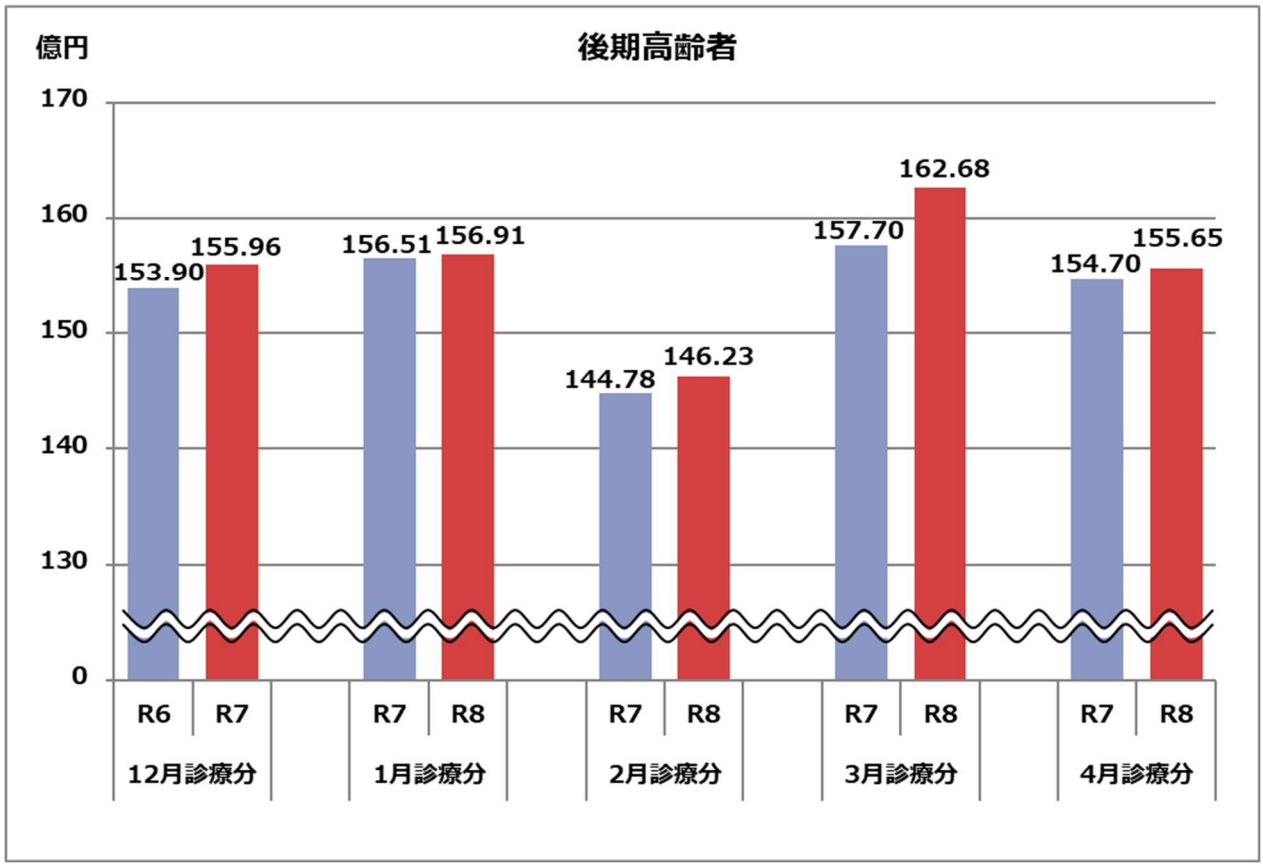




情報ひろば

●月別医療費


億円
国保
70歳未満
70歳以上
100
80
60
40
20
0
82.27
81.60
32.61
31.85
49.66
49.75
86.17
85.17
33.45
32.87
52.72
52.30
83.37
79.13
32.50
30.99
50.86
48.14
84.47
83.42
32.58
32.32
51.89
51.10
81.70
81.10
31.10
31.76
50.60
49.34
R6
R7
12月診療分
R7
R8
1月診療分
R7
R8
2月診療分
R7
R8
3月診療分
R7
R8
4月診療分


億円
後期高齢者
170
160
150
140
130
0
153.90
155.96
156.51
156.91
144.78
146.23
157.70
162.68
154.70
155.65
R6
R7
12月診療分
R7
R8
1月診療分
R7
R8
2月診療分
R7
R8
3月診療分
R7
R8
4月診療分

情報ひろば

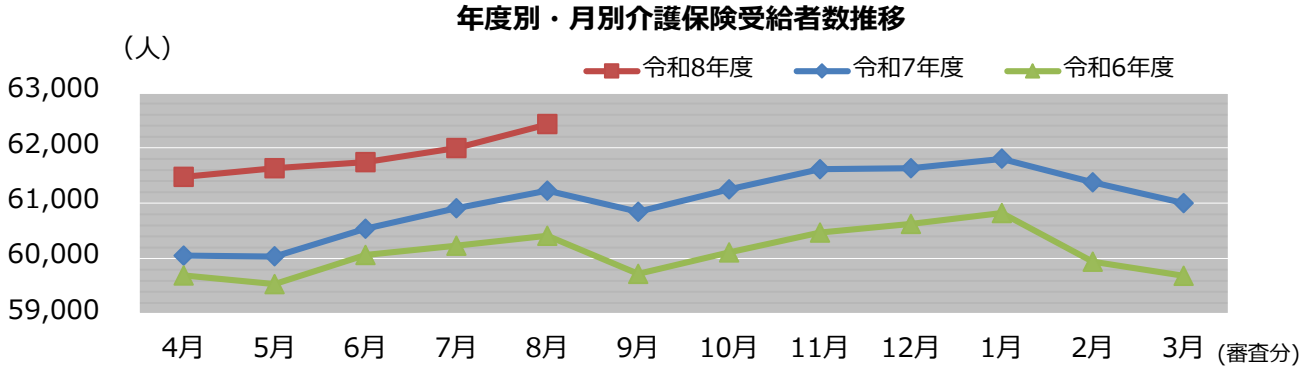
●国保 １人当たりの医療費（令和８年３月診療分～令和８年４月診療分）

市町村	１人当たり医療費（円）				前年度比（%）
	令和７年３月～令和７年４月		令和８年３月～令和８年４月		
		順位		順位	
宮崎市	73,811	18	76,544	18	103.7
都城市	80,736	11	78,712	16	97.5
延岡市	75,179	17	79,845	13	106.2
日南市	92,279	5	97,005	4	105.1
小林市	81,208	10	87,691	10	108.0
日向市	83,106	9	88,816	9	106.9
串間市	84,904	8	94,574	6	111.4
西都市	70,828	22	74,524	22	105.2
えびの市	86,285	7	90,564	8	105.0
三股町	80,665	12	76,003	20	94.2
高原町	95,296	4	99,872	3	104.8
国富町	77,424	15	78,769	15	101.7
綾町	56,986	26	64,859	26	113.8
高鍋町	69,980	24	67,236	25	96.1
新富町	70,424	23	77,668	17	110.3
西米良村	103,348	2	110,126	2	106.6
木城町	71,611	21	74,624	21	104.2
川南町	72,353	20	71,885	23	99.4
都農町	65,855	25	69,906	24	106.2
門川町	72,887	19	86,783	11	119.1
諸塚村	107,876	1	76,348	19	70.8
椎葉村	78,044	14	83,195	12	106.6
高千穂町	90,707	6	92,532	7	102.0
日之影町	95,779	3	111,183	1	116.1
五ヶ瀬町	79,425	13	95,413	5	120.1
美郷町	76,255	16	79,523	14	104.3
県全体	77,425		80,280		103.7

お問い合わせ先　情報・介護課 情報管理係
TEL 0985-25-5289 / FAX 0985-25-6348
E-mail:jyouhou@kokuhoren-miyazaki.or.jp

介護保険だより

●年度別・月別受給者推移



介護保険データ（令和８年４月審査分～令和８年８月審査分）

保険者名	確定件数状況			介護給付費（総合事業を含む）			
	R7.4月～R7.8月	R8.4月～R8.8月	前年同月比	R7.4月～R7.8月	R8.4月～R8.8月	前年同月比	
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	順位
宮崎市	253,850	261,671	103.1	14,723,956,339	15,061,041,933	102.3	11
都城市	111,584	115,114	103.2	6,874,436,937	7,025,049,914	102.2	12
延岡市	85,502	87,427	102.3	5,381,663,300	5,555,796,756	103.2	7
日南市	35,797	36,523	102.0	2,491,531,585	2,485,014,160	99.7	19
小林市	29,195	30,060	103.0	2,199,155,777	2,231,338,974	101.5	15
日向市	26,362	26,136	99.1	1,998,341,132	1,998,160,643	100.0	18
串間市	10,475	10,446	99.7	811,597,172	823,481,356	101.5	15
西都市	19,103	19,449	101.8	1,542,371,931	1,580,201,826	102.5	9
えびの市	14,979	14,961	99.9	1,083,255,850	1,129,968,125	104.3	4
三股町	13,871	13,772	99.3	834,853,205	828,626,528	99.3	21
高原町	6,289	6,399	101.7	496,325,451	517,171,584	104.2	5
国富町	12,707	13,191	103.8	888,524,158	910,025,822	102.4	10
綾町	3,871	4,323	111.7	327,204,109	345,839,251	105.7	3
高鍋町	9,102	9,037	99.3	638,377,134	627,043,698	98.2	23
新富町	7,034	6,963	99.0	557,968,533	556,376,553	99.7	19
西米良村	652	724	111.0	62,996,412	72,517,041	115.1	1
木城町	3,439	3,279	95.3	261,658,178	246,647,478	94.3	26
川南町	7,724	7,658	99.1	609,634,044	604,348,867	99.1	22
都農町	5,324	5,446	102.3	427,862,227	445,677,692	104.2	5
門川町	9,746	9,603	98.5	587,643,718	598,288,991	101.8	14
諸塚村	1,204	1,155	95.9	89,110,157	87,212,618	97.9	24
椎葉村	1,753	1,637	93.4	152,907,004	154,043,760	100.7	17
高千穂町	7,517	8,119	108.0	606,920,250	647,854,309	106.7	2
日之影町	2,236	2,418	108.1	240,886,373	245,982,094	102.1	13
五ヶ瀬町	1,742	1,832	105.2	181,012,958	171,950,383	95.0	25
美郷町	4,034	4,255	105.5	343,867,528	354,821,180	103.2	7
市町村計	685,092	701,598	102.4	44,414,061,462	45,304,481,536	102.0	

＊確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。

＊給付費合計･･･介護給付費、特定入所者介護サービス費、
高額介護サービス費および総合事業費の合計。

＊前年度伸び率は、令和７年度を 100 とした場合の%の表示。

お問い合わせ先　情報・介護課 介護福祉係
TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260
E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

情報ひろば

国保連行事予定（令和８年 10 月～令和８年 12 月）

●10 月

日	曜	行事	場所等
6	火	レセプト点検確認事務研修会	宮崎県防災庁舎 7 階 73 号室、74 号室
10	土	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	金	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
17	土	宮崎県地域医療学会	シーガイアコンベンションセンター
		国保審査委員会（～21 日）	国保連 本館 4 階大会議室
19	月	国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
21	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
22	木	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
26	月	宮崎県市町村国保運営協議会委員研修会	ニューウェルシティ宮崎

●11 月

日	曜	行事	場所等
6	金	第 2 回国保主管課長会議	オンライン会議形式
9	月	KDB 実務者研修会	国保連 本館 4 階大会議室
10	火	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
18	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	木	国保審査委員会（～24 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
20	金	国保制度改善強化全国大会	砂防会館別館（東京都）
24	火	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
		あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
30	月	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係るセミナー	オンライン会議形式

●12 月

日	曜	行事	場所等
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
16	水	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
17	木	国保審査委員会（～21 日）	国保連 本館 4 階大会議室
		国保審査小委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
21	月	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
22	火	あはき審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室

イベント用機材貸出のご案内

地域の健康づくりや健康寿命延伸に関する啓発、国保の周知等を目的とした健康まつりなどのイベント活動を支援するため、保険者等のみなさまに以下の機材の貸出しを行っております。



イベントでみなさまと
お会いできることをお待ち
しております。

■オレンジくん着ぐるみ

■体組成計

体重・体脂肪率、体の部位別の脂肪量、筋肉量などの測定を行うことができます。

■もの忘れ相談プログラム

モニターに表示される簡単な質問をタッチパネルで答えていくことで、アルツハイマー型認知症の疑いをチェックできます。（※付属のプリンターも貸出しております。）

■チェッカーくん（足指力測定器）

下肢機能を把握するために足指の力を測定します。

■健康パネル

色々な内容の掲示用パネルがありますので、様々なテーマのイベントに対応した健康パネルをご用意することができます。

■のぼり

■はっぴ

■テーブルクロス

■ロールアップバナー



もの忘れ相談プログラム



チェッカーくん



のぼり（４種類）



体組成計

ご案内用ウェブページＵＲＬ

https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp/insurance/lending/

お問い合わせ先　総務企画課 企画調査係
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp



使ってみよう！
マイナ保険証

国保はみんなの健康づくりを応援します。

